

地域から、日本の医療の未来を描く



# 黒潮医療人養成プロジェクト 第4回 合同シンポジウム

2026.3.14 土

14:00-17:00 受付開始  
13:30~

オンライン参加OK ハイブリッド形式

参加費  
無料

会場：高知市文化プラザ カルポート 龍馬学園イベントホール（小ホール） 高知県高知市九反田2-1

プログラム

- 特別講演  
高山 義浩 氏（沖縄県立中部病院 感染症内科 地域ケア科）
- 参加型防災クイズプログラム
- 取組事例報告  
プロジェクト参加学生の発表 など

対象

大学生・教職員、地域医療機関の皆様  
高校生・中学生・保護者、県民の皆様  
本プロジェクトに関心のある方

お申込はこちらから

本シンポジウムはハイブリット形式で開催します。  
会場でのご参加・オンラインでのご参加のどちらかお選びいただけます。

お申込期限 2026.3.4水



※現地参加は先着100名程度までとさせていただきます。

主催：高知大学医学部

病院事務部 総務企画課 地域医療支援室

088-888-2744 kuroshiodmp@kochi-u.ac.jp



黒潮医療人養成  
プロジェクトWEBサイト  
[kuroshio-pjt.com](http://kuroshio-pjt.com)



Instagram  
[kuroshio\\_pj](https://www.instagram.com/kuroshio_pj/)



# 黒潮医療人養成プロジェクトとは?

大きな転換点を迎えた日本の医療。

その最前線は、患者さんのいちばん近くにある地域医療です。

本プロジェクトでは、過疎高齢化や遠隔地の医療確保、将来の南海トラフ地震被害など多くの課題を共有する高知大学、和歌山県立医科大学、三重大学が協働し、

地域拠点病院での実習やICT学習を低学年から展開することで、

新時代の地域医療人材の養成を目指します。



## 第4回 合同シンポジウム プログラム内容

14:00	開会 オープニングムービー上映	
14:05	主催者挨拶 高知大学医学部長 井上 啓史（黒潮医療人養成プロジェクト事業責任者）	
14:10	ご祝辞 高知県知事 濱田 省司様	
14:15	<b>特別講演</b> <b>『ポストパンデミックの地域医療を考える 培われた地域連携の未来図』</b> 講師：高山 義浩 氏（沖縄県立中部病院 感染症内科 地域ケア科） 座長：高知大学医学部 家庭医療学講座 教授 阿波谷 敏英	
15:25	休憩	
15:35	<b>参加型防災クイズプログラム</b> <b>『もしもの日を、今日考える。』</b> 進行：高知大学医学部 危機管理医療学講座 特任教授 西山 謹吾	
16:05	休憩	
16:15	取組事例報告 プロジェクト参加学生による発表	
16:50	次回開催地挨拶（三重大学）	
16:55	閉会挨拶 高知大学学長 受田 浩之	
17:00	閉会	

### 特別講演 講師紹介



高山 義浩 氏

沖縄県立中部病院  
感染症内科 地域ケア科

東京大学医学部保健学科卒業後、フリーライターを経て、2002年に山口大学医学部医学科を卒業。九州医療センターなどを経て、2010年より沖縄県立中部病院で感染症診療に従事。また同院に地域ケア科を立ち上げ、急性期や終末期を含む在宅医療にも取り組んでいる。行政面では、厚生労働省にてパンデミック対策や地域医療構想の策定支援に従事。現在は内閣府規制改革推進会議の専門委員として制度改革に携わる。地域医療から国際保健、臨床から政策まで、幅広い視点から医療の未来を見据えた活動を続けている。

### お問合せ先

高知大学医学部 病院事務部 総務企画課 地域医療支援室  
 電話：088-888-2744 メール：[kuroshiodmp@kochi-u.ac.jp](mailto:kuroshiodmp@kochi-u.ac.jp)  
 プロジェクトWEBサイト <https://kuroshio-pjt.com>



黒潮医療人養成プロジェクト

